

令和6年度実施 埼玉県公立学校教員採用選考試験 大学3年生チャレンジ選考 試験要項



埼玉県教育委員会が求める教師像

- 健康で、明るく、人間性豊かな教師
- 教育に対する情熱と使命感をもつ教師
- 幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師



埼玉県マスコット
コバトン&さいたまっちゃん

○ 選考の目的

この選考試験は、令和8年度採用予定の埼玉県公立学校教員（川口市立高等学校教員を含む）の採用候補者を決定するために令和7年度に実施する選考試験のうち、第1次試験の筆答試験（一般教養・教職科目）のみ令和6年度に実施する選考試験において前倒しして受験できる、大学3年生等を対象とした選考試験です。

○ 出願期間等 及び 試験日程等

| | |
|------|---|
| 出願期間 | 令和6年4月3日（水）10:00～5月9日（木）17:00 |
| 出願方法 | インターネット |
| 試験日程 | 令和6年7月7日（日） |
| 試験会場 | 大東文化大学 東松山キャンパス （〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560） |
| 結果通知 | 令和6年7月29日（月）10:00以降 |

○ 選考の流れ

令和7年度採用（令和6年度実施）選考試験の第1次試験における筆答試験（一般教養・教職科目）の点数で一定の基準を満たした者を「選考通過者」とします。「選考通過者」は、令和8年度採用（令和7年度実施）選考試験の第1次試験における筆答試験（一般教養・教職科目）が免除されます。

「大学3年生チャレンジ選考」に出願する際、志願区分（校種・職種）や教科（科目）等を指定する必要はありません。「選考通過者」には、令和8年度採用（令和7年度実施）選考試験を受験する際に、志願区分（校種・職種）や教科（科目）等を指定して出願していただきます。

詳細は、令和7年3月公開予定の「令和8年度埼玉県公立学校教員採用選考試験要項」にてお知らせします。

「大学3年生チャレンジ選考」と 大学卒業年次受験の関係（イメージ）

| 第1次試験 | | 第2次試験 |
|--------------|------|-------|
| 一般教養 教職科目 | 専門分野 | |
| ○ | | |

選考通過者

不合格者

※不合格でも、翌年度に改めて受験することができます。

志願する際、志願区分（校種・職種）や教科（科目）等の指定は**不要**です。

| 第1次試験 | | 第2次試験 |
|--------------|------|-------|
| 一般教養 教職科目 | 専門分野 | |
| 免除 | ○ | ○ |

| 第1次試験 | | 第2次試験 |
|--------------|------|-------|
| 一般教養 教職科目 | 専門分野 | |
| ○ | ○ | ○ |

志願する際、志願区分（校種・職種）や教科（科目）等の指定が**必要**です。

I 募集対象及び受験資格

| 募集対象 |
|---|
| 小学校教員、中学校教員（全教科）、高等学校教員（看護を除く全教科（科目））（※1） 特別支援学校教員（特別支援教育）、養護教員、栄養教員 |
| 受験資格 |
| 以下の全ての要件を満たす者 1 令和6年度に大学3年生等（※2）で、令和7年度中に「学士」の学位を取得見込みの者 2 募集対象の志願区分（校種・職種）や教科（科目）等のうち、いずれか1つ以上の教員免許状（※3）を、令和8年3月31日までに取得見込みの者、またはすでに所有している者 3 昭和39年4月2日以降に出生した者 |

※1 令和8年度（令和7年度実施）埼玉県公立学校教員採用選考試験において、高等学校教員の一部の教科（科目）を募集しないことがあります。詳細は、令和7年3月に公開予定の「令和8年度埼玉県公立学校教員採用選考試験要項」を確認するようにしてください。

※2 「大学3年生等」とは、令和7年度中に「学士」の学位取得予定の学生（卒業見込み年度の前年度に在籍している大学生）のことをいいます。大学院生は「修士」もしくは「博士」の学位、短期大学生は「短期大学士」の学位、専門学校生は「専門士」もしくは「高度専門士」の称号となるため、受験翌年度に学位等を取得予定であっても、「大学3年生等」には含まれません。

「大学3年生チャレンジ選考」を受験できる

【対象となるケース】

| | | | | |
|------------------------|----------------|---------------------------|------------------------|---------------------------|
| 令和3年度 大学1年生 (入学) | 令和4年度 大学2年生 | 令和5年度 大学3年生 (1年間留学) | 令和6年度 大学4年生 (現在) | 令和7年度 大学5年生 (卒業見込み) |
|------------------------|----------------|---------------------------|------------------------|---------------------------|

*学年は「大学4年生」でも、「学士」取得見込み（＝大学卒業見込み）年度（令和7年度）の前年度なので、受験できます。
*「大学3年生チャレンジ選考」に合格し「選考通過者」となった場合は、大学5年生の時に「令和8年度（令和7年度実施）埼玉県公立学校教員採用選考試験」を受験する際、1次試験の筆答試験（一般教養・教職科目）が免除されます。

「大学3年生チャレンジ選考」を受験できない

【対象とならないケース①】

| | | | | |
|------------------------|---------------------------|------------------------|----------------|---------------------------|
| 令和4年度 大学1年生 (入学) | 令和5年度 大学2年生 (1年間留学) | 令和6年度 大学3年生 (現在) | 令和7年度 大学4年生 | 令和8年度 大学5年生 (卒業見込み) |
|------------------------|---------------------------|------------------------|----------------|---------------------------|

*学年は「大学3年生」でも、「学士」取得見込み（＝大学卒業見込み）年度（令和8年度）の前年度ではないので、受験できません。

「大学3年生チャレンジ選考」を受験できない

【対象とならないケース②】

| | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 令和6年度 短期大学1年生 (現在) | 令和7年度 短期大学2年生 (卒業見込み) |
|--------------------------|-----------------------------|

*卒業見込み年度（令和7年度）の前年度ではありますが、取得見込みの学位が「学士」ではないので、受験できません。大学院生、専門学校生も同様です。

※3 教員免許状の校種（職種）や教科（科目）は問いません。

Ⅱ 出願手続等

1 出願方法

| 出願方法 | 出願期間 | 注意事項 |
|---------|-------------------------------------|---|
| | 出願先 | |
| インターネット | 令和6年4月3日(水) 10:00 ～5月9日(木) 17:00 | ・電子申請による出願方法に従うこと。 (大学3年生チャレンジ選考(令和6年度実施埼玉県公立学校教員採用選考試験)のページ参照) |
| | インターネット出願サイト (埼玉県電子申請・届出サービス) | |

※ やむを得ずインターネットを利用できない方は、4月19日(金)までに教職員採用課へ問い合わせること。

※ インターネット出願において、使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては一切責任を負いませんので、余裕をもって出願してください。

2 インターネットによる出願の手順

手順1 出願の事前準備

インターネットによる出願を行うにあたり、以下のものが必要となります。

①連絡先となるメールアドレス

- ・日常的に連絡が取れるメールアドレスを登録すること。

②受験者本人の顔写真の電子データ(上半身脱帽、正面向き)

- ・ファイル形式はJPEG形式、縦横比4:3程度とすること。
- ・アップロードする写真のファイルサイズが大きすぎると、正常に表示することができません。ファイルサイズ500KB以下、又は画像サイズ1600×1200ピクセル以下を目安に調整してください。

③プリンター

- ・自宅にプリンターなどの印刷機器がない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等を利用すること。

手順2 埼玉県電子申請・届出サービスの利用者登録

出願にあたっては、埼玉県電子申請・届出サービスの利用者登録が必要です。**大学3年生チャレンジ選考(令和6年度実施埼玉県公立学校教員採用選考試験)のページ**(以下、「大学3年生チャレンジ選考のページ」とする。)に記載されているリンクから**埼玉県電子申請・届出サービス**にアクセスし、右上部にある「利用者登録」のボタンから利用者登録手続きを行ってください。

利用者IDとパスワードは、受験票や試験結果通知のダウンロード時に必要です。必ず控えておいてください。

| 利用者ID(メールアドレス) | パスワード |
|----------------|-------|
| | |

手順3 必要事項を入力後、内容を確認して申込み

大学3年生チャレンジ選考のページに記載されているリンクからインターネット出願サイト(埼玉県電子申請・届出サービス)にアクセスし、必要事項を入力してください。

入力画面では、各項目の説明や注意事項をよく確認しながら必要事項を入力してください。

入力終了後、申請を完了する前に必ず「PDFプレビュー」で入力内容を確認してください。PDFファイルの画面上において不備項目が表示される場合があるので、指示に従って修正してください。

埼玉県電子申請・届出サービスでの申請が正常に完了すると、連絡先メールアドレス宛てに【申込完了通知メール】が届きます。メールの受信が確認できない場合は、迷惑メールフォルダに通知メールが格納されていないかどうか確認してください。なお、埼玉県電子申請・届出サービスの「申込内容照会」メニューからも出願したことを確認できます。

※ 申請完了後、絶対に新たな申請を行わないこと(指示がある場合を除く)。

【申込内容の一時保存と入力再開】

申込画面の下部に表示される「入力中のデータを保存する」ボタンをクリックすることで、入力途中の状態を保存することができます。

申込画面の下部に表示される「保存データの読み込み」ボタンをクリックすることで、保存したデータを読み込み、続きからの申請が可能になります。

【申請後の修正・取下げ】

申請内容に修正がある場合や申請を取り下げる場合は、埼玉県電子申請・届出サービスに**ログイン**後、「申込内容照会」のページから当該申請の修正等を行ってください。**決して、再申込は行わないでください。**

※ 申請内容の修正や申請の取下げは、出願期間中のみ可能です。出願期間終了後の修正は原則できません（連絡先の変更を除く）。

3 受験票のダウンロード

受験票を6月末日までに埼玉県電子申請・届出サービスで配信します。ダウンロードできる状況になりましたら、登録された連絡先メールアドレスに【受験票発行通知メール】を送ります。各自、埼玉県電子申請・届出サービスに**ログイン**後、「申込内容照会」画面から受験票をダウンロードしてください。

※ 「受験票」に受験番号が表示されていることを確認の上、**印刷**してください。

※ 令和6年6月末日までに【受験票発行通知メール】が届かない場合は、教職員採用課採用試験担当までお問い合わせください。なお、メールが届かない場合でも、「申込内容照会」画面から受験票等をダウンロードできた場合には、問い合わせる必要はありません。

＜電子申請システムの操作に関する問合せ先（コールセンター）＞

○固定電話から

電話：0120-464-119（受付 平日 9：00～17：00）

○携帯電話から

電話：0570-041-001（受付 平日 9：00～17：00） ※有料 90 円/3 分

Ⅲ 試験日・試験会場・試験内容等

1 試験日

令和6年7月7日（日）午前10時30分（受付：午前9時45分から午前10時30分まで）

2 試験会場

大東文化大学 東松山キャンパス （〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560）

【交通アクセス】

・東武東上線「高坂駅」下車 西口からバスで約7分（徒歩約45分）

※当日は、高坂駅西口ロータリー ⇄ 大東文化大学 の臨時バスを運行します。

◆来場の際は、自家用自動車の使用はご遠慮ください。

◆臨時バス運行時間の目安、試験会場の詳細（受付場所、構内マップ、受験番号ごとの試験室一覧等）を、6月末日までに[大学3年生チャレンジ選考のページ](#)上にアップロードするので、定期的にホームページを確認するようにしてください。



3 試験内容・携行品

(1) 試験内容

| 試験種目 | 試験内容 |
|---------------------|--|
| 筆答試験 (一般教養・教職科目) | 人文・社会・自然科学及び時事問題等の各分野に関するものや教育原理等の教職科目全般にわたり、基礎的教養を問う択一式の筆答試験（60分） |

※ 試験は午前中で終了する予定です。

(2) 携行品

| 携行品 | 注意事項 |
|---------------------------|----------------------|
| ○受験票 ○筆記用具 ○水分補給用飲料 | ・筆記用具にはHBの鉛筆を必ず含むこと。 |

IV その他

1 試験日程や会場等の変更

諸般の事情により、試験日程や会場等が変更になる場合は、[大学3年生チャレンジ選考のページ](#)に掲載しますので、必要な情報を確認の上、対応してください。

2 受験上の注意

試験会場内では、試験中、休憩時間中にかかわらず、携帯電話やスマートフォン、スマートウォッチ、タブレット端末等の外部との通信可能な機器の使用は禁止します。

3 試験結果の通知

(1) 第1次試験の結果

- ・令和6年7月29日（月）に、埼玉県電子申請・届出サービス上で受験者全員に通知します。
- ・同日午前10時以降に教職員採用課のホームページに「選考通過者」の受験番号を掲載します。

(2) 自己情報の提供について

採用試験に関する自己情報（筆答試験の得点）については、結果通知に併せて受験者全員に情報提供します。

4 「選考通過者」の卒業年次における試験について

「大学3年生チャレンジ選考」において「選考通過者」となった場合、筆答試験（一般教養・教職科目）の得点は卒業年次における試験に持ち越されず、筆答試験（専門分野）のみによる選考となります。

5 過去の試験問題の閲覧について

令和2年度試験（平成31年度実施）以降の試験問題は、埼玉県県政情報センター内の「県政資料コーナー」で閲覧及びコピー（有料）をすることができます。

| | |
|----------|---|
| (所在地) | 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1 埼玉県庁 衛生会館 1階 埼玉県県政情報センター内 |
| (開室時間) | 9:00～17:00 (ホームページ で確認してください) 土曜日・日曜日・国民の祝日、 毎月月末（月末が土曜日・日曜日・国民の祝日の場合は直前の平日） 及び12月29日～31日、1月1日～3日を除く。 |
| (ホームページ) | https://www.pref.saitama.lg.jp/a0304/kenseisiryuu/index.html |

また、遠方に居住していること等を理由に来庁することが難しい場合には、郵送による対応を行っております。詳細は[大学3年生チャレンジ選考のページ](#)を参照してください。

6 勤務条件等（令和6年1月1日現在）

| 初任給 | 小・中学校・義務教育学校 (教諭・養護教諭・栄養教諭) | 高等学校 (教諭・養護教諭) | 特別支援学校 (教諭・養護教諭) |
|------|--------------------------------|-------------------|---------------------|
| 大学新卒 | 約261,000円 | 約261,000円 | 約272,000円 |
| 短大新卒 | 約238,000円 | 約234,000円 | 約244,000円 |

(給料、教職調整額、地域手当等の合計金額です。)

<諸手当> 期末・勤勉手当(年間4.5月分)、扶養手当、通勤手当、住居手当等

<勤務時間> 原則として、月曜日から金曜日までの5日間において、1日につき7時間45分

<休暇等> 年次休暇、夏季休暇、出産休暇、子育て休暇、介護休暇、病気休暇、育児休業等

※ 川口市立高等学校(全日制)へ配置される場合、任命権者は川口市教育委員会となり、勤務条件等の一部が埼玉県と異なります。

【問合せ先】

選考試験に関する「よくある質問」を[大学3年生チャレンジ選考のページ](#)に掲載しています。必ず確認をしてから問合せをしてください。

| 課名 | 住所・電話番号 |
|-------------------------|--|
| 埼玉県教育局 教職員採用課 採用試験担当 | 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県庁第二庁舎4階 TEL 048-830-6795 |

※ 問合せ受付時間 平日9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

※ 選考試験の内容で、要項に記載のない事項についての問合せには応じられません。

【ホームページ・X】

ホームページ及びXで採用試験に関する情報を随時提供していきます。

○大学3年生チャレンジ選考(令和6年度実施埼玉県公立学校教員採用選考試験)のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2210/r6dai3challenge/top.html>

試験のページ



○埼玉県教育局教職員採用課の公式X

<https://x.com/kyousaisaitama>

X



埼玉県教職員MOTTO(モットー)

未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。

～未来への責任～

埼玉県教育委員会では、「未来を担う子供たちの教育に携わる職」の使命や誇りに関するキャッチフレーズを教職員から募集し、令和3年2月に、このキャッチフレーズを「埼玉県教職員MOTTO(モットー)」と名付けることとしました。

これからの未来を創る子供たちが、自分の可能性を存分に発揮し社会で活躍することができるよう、その成長を支え後押しするという教職員の使命や、子供たちが成長する姿に感じるやりがいや喜びを、短いフレーズに表現したものです。